

科目名	資格対策講座 2							年度	2026
英語科目名	Qualification Preparations Lecture 2							学期	後期
学科・学年	電子・電気科 電子工学コース 1年次	必/選	選 1	時間数	60	単位数	4	種別※	講義
担当教員	山本 絵美		教員の実務経験	有	実務経験の職種	放送管理業務			
<b>【科目の目的】</b> この科目は、国家試験一部科目免除の認定を受けるための科目になります。 そのため、電気回路2と並行して応用編となるため、最低限第二級陸上無線技術士の無線工学の基礎同等の知識を持つことを目的とします。									
<b>【科目の概要】</b> 各種資格取得のためのバックアップ講座です。									
<b>【到達目標】</b> A. 交流回路における電気磁気学を理解している B. インピーダンスについて理解している C. 共振回路において計算理解できる D. 二端子対回路及び二端子回路について計算できる E. 従事者国家試験の問題を自分で解くことができる									
<b>【授業の注意点】</b> 電子工学・無線通信技術科目を学習するために必要な直流・交流回路など学習するが、国家試験に出題される幅広い技術が必要である。自宅等での学習も必要となる。なお、授業時間の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができないので注意すること。尚、オンライン授業であっても同じ条件となる。									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力				
到達目標 A	交流回路における電気磁気学を深く理解している	交流回路における電気磁気学を理解している	交流回路における電気磁気学をある程度理解している	交流回路における電気磁気学をほとんど理解していない	交流回路における電気磁気学をなにも理解していない				
到達目標 B	インピーダンスについて計算及び説明することができる	インピーダンスについて理解している	インピーダンスについてある程度理解している	インピーダンスの計算ができずほとんど理解もしていない	インピーダンスの計算ができずなにも理解もしていない				
到達目標 C	共振回路において計算及び説明をすることができる	共振回路において計算理解でき、多少説明ができる	共振回路において計算を理解しているが説明できない	共振回路をほとんど理解していない	共振回路をなにも理解していない				
到達目標 D	二端子対回路及び二端子回路について計算及び説明ができる	二端子対回路及び二端子回路について計算は出来るが説明があまりできない	二端子対回路及び二端子回路について計算は出来るが説明ができない	二端子対回路及び二端子回路についてほとんど理解していない	二端子対回路及び二端子回路についてなにも理解していない				
到達目標 E	無線従事者国家試験の問題を自分で解くことができる、説明もできる	無線従事者国家試験の問題を自分で解くことができる	無線従事者国家試験の問題を解説をしながらであれば解くことができる	無線従事者国家試験の問題を解くことがほとんどできない	無線従事者国家試験の問題を解くことが全くできない				
<b>【教科書】</b> レジュメ・資料を配布する。									
<b>【参考資料】</b>									
<b>【成績の評価方法・評価基準】</b> 試験：70%試験を総合的に評価する。 小テスト：15%授業内容の理解度を確認するために実施する。 平常点：15%積極的な授業参加度、授業態度によって評価する。									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									

科目名		資格対策講座 2			年度	2026
英語表記		Qualification Preparations Lecture 2			学期	後期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	電場	電界と電場	1 クーロンの法則	クーロン力について理解する	3	
			2 電気力線	電場を視覚的に表すことができる		
			3 ガウスの法則	電気力線と電荷量の関係を理解する		
2	磁場	電流と磁場	1 電流から生じる磁場	右ネジの法則について理解する	3	
			2 アンペールの法則	ビオサバルの法則について理解する		
			3 電流にかかる力	ローレンツ力について理解する		
3	磁場	電磁誘導	1 レンツの法則	磁場の変化による起電力の変化について理解する	3	
			2 自己インダクタンス	コイルに流れる電流の変化について理解する		
			3 相互インダクタンス	コイルの磁束の変化による関係を理解する		
4	電気物理	演習 1	1 電界と電場	無線従事者国家試験の問題を解くことができる	3	
			2 電流と磁場	無線従事者国家試験の問題を解くことができる		
			3 電磁誘導	無線従事者国家試験の問題を解くことができる		
5	交流回路	交流電流	1 インピーダンス	コイルに係るインピーダンスの計算ができる	3	
			2 インピーダンス	コンデンサに係るインピーダンス計算ができる		
			3 演習	無線従事者国家試験の問題を解くことができる		
6	交流回路	交流電力	1 瞬時電力	瞬時値について理解する	3	
			2 有効電力	有効電力について理解する		
			3 無効電力	無効電力について理解する		
7	交流回路	交流電力	1 皮相電力	皮相電力について理解する	3	
			2 複素電力	Vの複素共役について理解する		
			3 力率	電流電圧の位相差のcosについて理解する		
8	交流回路	演習	1 演習 1	無線従事者国家試験の問題を解くことができる	3	
			2 演習 2	無線従事者国家試験の問題を解くことができる		
			3 演習 3	無線従事者国家試験の問題を解くことができる		
9	交流回路	ひずみ波	1 フーリエ級数	フーリエ級数展開における高周波成分について理解する	3	
			2 フーリエ級数	フーリエ級数により任意の周期関数が書ける		
			3 ひずみ率	基本波に対する高周波成分の割合を求めることができる		
10	交流回路	共振回路 過渡現象	1 共振回路	直列共振回路について理解する	3	
			2 共振回路	並列共振回路について理解する		
			3 過渡現象	過渡現象について理解する		
11	交流回路	演習	1 演習 1	無線従事者国家試験の問題を解くことができる	3	
			2 演習 2	無線従事者国家試験の問題を解くことができる		
			3 演習 3	無線従事者国家試験の問題を解くことができる		
12	二端子回路 二端子対回路	二端子回路 二端子対回路	1 定抵抗回路	インピーダンスが周波数によらず一定の回路になる理由を理解する	3	
			2 逆回路	インピーダンスの積が周波数によらない関係にある回路を理解する		
			3 Fパラメータ	1次側の電流と電圧を2次側の電流と電圧を係数で書くことができる		
13	二端子回路 二端子対回路	二端子対回路	1 フィルタ	各種フィルタについて理解する	3	
			2 微分回路	微分回路について理解する		
			3 積分回路	積分回路について理解する		
14	総合演習	総合演習	1 演習 1	第二級陸上無線技術士の国家試験問題を解くことができる	3	
			2 演習 2	第二級陸上無線技術士の国家試験問題を解くことができる		
			3 演習 3	第二級陸上無線技術士の国家試験問題を解くことができる		
15	まとめ	まとめ	1 まとめ1	電気磁気学のまとめ	3	
			2 まとめ2	交流回路のまとめ		
			3 まとめ3	二端子回路及び二端子対回路のまとめ		

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考等